

添付資料 目次

- 資料1 国際文化学部国際文化学科アドミッション・ポリシー、
カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの関連図
・・・・・・・・ p.2
- 資料2 国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ・・・・・・・・ p.3
- 資料3 国際文化学部国際文化学科 カリキュラムツリー・・・・・・・・ p.6
- 資料4 国際文化学部国際文化学科 カリキュラムマトリックス・・ p.7
- 資料5 国際文化学部国際文化学科履修モデル1（グローバル社会モデル）
・・・・・・・・ p.8
- 資料6 国際文化学部国際文化学科履修モデル2（多文化共生モデル）
・・・・・・・・ p.9
- 資料7 国際文化学部国際文化学科履修モデル3（表象文化モデル）
・・・・・・・・ p.10

アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの関連図

アドミッション・ポリシー

カリキュラム・ポリシー

コア科目、グローバルスタディーズ科目、英語発展科目、実践外国語科目などの専攻科目を履修することで、グローバル社会を生き抜くための知識と技能を身につける

ディプロマ・ポリシー

高卒相当の知識の上に基礎科目、専門科目をステップを踏んで教育

AP1:知識・技能
基本的な国語力や英語力、公民や地理歴史の基本的な知識を身につけている。



CP1:知識・技能
学科の「基礎科目」の履修によりグローバル社会論、多文化共生論、表象文化論の各学問領域の概要を知り、「専攻科目」として段階的に配置されたそれらの発展科目やグローバルスタディーズ科目の履修を通じて国際理解力を身につけるとともに、日本文化の国際発信力を磨くことができる。専攻科目には英語によって教授される「英語展開科目」群、英語力向上科目と外国語科目からなる「実践外国語科目」群が配され、そこから一定単位以上の履修が求められる。英語で学ぶ科目と英語を学ぶ科目の履修により英語力を身につけることができる。



DP1:知識・技能
グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

理解力、論理的な思考力、表現力を、演習科目を通じて社会に通用する能力にむずびつける

AP2:思考力・判断力・表現力等の能力
専門知識や技能を学ぶための、基礎的な知識、理解力、論理的な思考力を有している。自分で考え、判断したことを、口頭や文章で伝える表現力を持っている。



CP2:思考力・判断力・表現力等の能力
基礎演習や導入演習ではアカデミックな情報収集の方法と表現力の基礎を学び、少人数編成の研究演習、卒業研究では、集めた資料やデータを適切に処理し、説得的に表現するプレゼンテーション能力を身につける。情報系基礎科目、社会情報系科目群の学びによってデータ利用の基礎的能力を身につけることができる。

演習科目で社会の問題解決に主体的に取り組む中で思考力・判断力・表現力を身につける

DP2:思考力・判断力・表現力等の能力
国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

卒業研究、体験実習科目などで多様な人との協働活動を行うことを通じて社会で通用するコミュニケーション・協働活動能力の獲得に結びつける

AP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
国内外各地でおこる様々な事象について、深く探求する意欲を持っている。そして、多様な人々との協働により、豊かで安全かつ平和な国際社会構築への貢献に意欲を有している。



CP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
国内外研修プログラムや国際交流現場体験プログラムの履修により実地での見聞を広めるとともに、学修中盤期以降での国際地域情報 I～IXの選択的履修により、志を同じくする仲間とともに日本を含む国内外の特定地域を深く学修し、研究演習 I・II、卒業研究を通じ、グループワークを実践し、課題を発見し、解決する能力を培うとともに、協働活動能力を修得することができる。

研究演習、体験実習科目、卒業研究でのグループワークを通じて社会で通用するコミュニケーション・協働活動能力を身につける

DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。

国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ

<p>DP1:知識・技能 グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。</p>	<p>DP2:思考力・判断力・表現力等の能力 国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。</p>	<p>DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。</p>
---	---	---

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			ディプロマポリシーとの対応		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	DP1	DP2	DP3
基礎科目	専門基礎科目	基礎演習	1前	2				○			○
		グローバル社会論基礎	1前	2			○		◎	○	
		多文化共生論基礎	1前	2			○		◎	○	
		Intensive English	1前	2				○	◎	○	
		導入演習	1後	2				○	○	◎	○
		表象文化論基礎	1後	2			○		◎		
	情報系基礎科目	ICTリテラシー	1前	2			○		○	○	
		統計学基礎	1後	2			○		○	○	
専攻科目	グローバル社会系科目	国際法	2前		2		○		○		
		国際関係論	2前		2		○		○		
		平和学	2後		2		○		○		
		国際経済法	3前		2		○		○		
		国際社会学	3前		2		○		○		
	多文化共生系科目	グローバル化と人の移動	2前		2		○		○		
		多文化共生論	2前		2		○		○		
		文化人類学	2前		2		○		○		
		言語文化論	2後		2		○		○		
		華僑華人論	2後		2		○		○		
		ジェンダーと平等・差異	3後		2		○		○		
		多文化共生政策	2後		2		○		○		
	表象文化系科目	岡山学	1前		2		○		○		
		身体表象論	2前		2		○		○		
		日本文化論	2前		2		○		○		
		メディア論	2後		2		○		○		
		日本近代美術史	2後		2		○		○		
宗教人類学		3前		2		○		○			
日英比較文学史		3前		2		○		○			
文学と芸術	3前		2		○		○				

国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ

DP1:知識・技能

グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

DP2:思考力・判断力・表現力等の能力

国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに**社会情報系科目**の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。

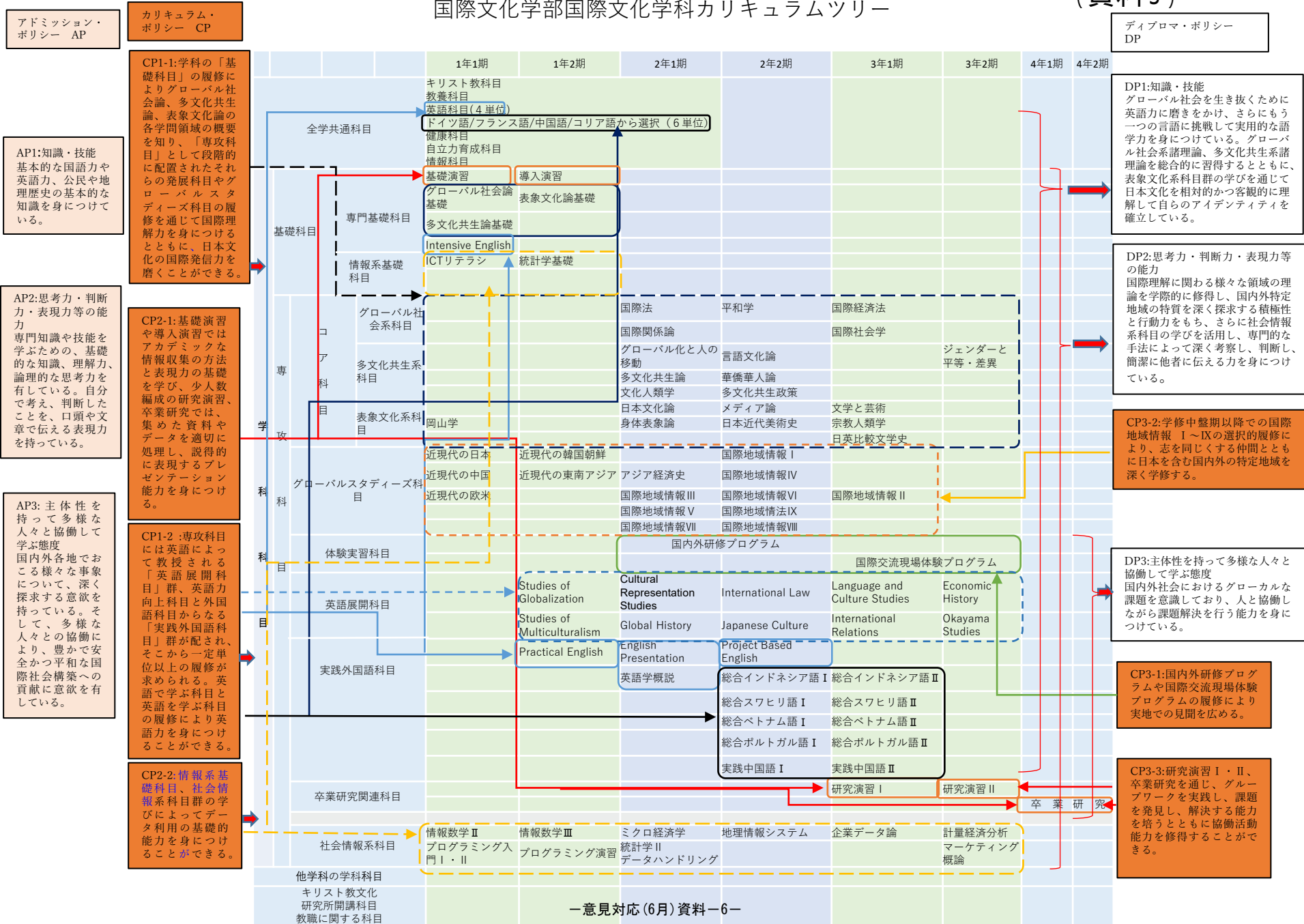
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			ディプロマポリシーとの対応		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	DP1	DP2	DP3
専攻科目	グローバルスタディーズ科目	近現代の日本		2		○			○		
		近現代の中国	1前		2		○		○		
		近現代の欧米	1前		2		○		○		
		近現代の韓国朝鮮	1後		2		○		○		
		近現代の東南アジア	1後		2		○		○		
		アジア経済史	2前		2		○		○		
		国際地域情報Ⅰ	2後		2		○		○	◎	
		国際地域情報Ⅱ	3前		2		○		○	◎	
		国際地域情報Ⅲ	2前		2		○		○	◎	
		国際地域情報Ⅳ	2後		2		○		○	◎	
		国際地域情報Ⅴ	2前		2		○		○	◎	
		国際地域情報Ⅵ	2後		2		○		○	◎	
		国際地域情報Ⅶ	2前		2		○		○	◎	
	国際地域情報Ⅷ	2後		2		○		○	◎		
	国際地域情報Ⅸ	2後		2		○		○	◎		
	体験科目実習	国内外研修プログラム	2前		2				○	○	◎
		国際交流現場体験プログラム	3前		1				○	○	◎
	英語展開科目	Studies of Globalization	1後		2		○			○	
		Studies of Multiculturalism	1後		2		○			○	
		Global History	2前		2		○			○	
Cultural Representation Studies		2前		2		○			○		
International Law		2後		2		○			○		
Japanese Culture		2後		2		○			○		
Language and Culture Studies		3前		2		○			○		
International Relations		3前		2		○			○		
Economic History		3後		2		○			○		
Okayama Studies		3後		2		○			○		

国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ

<p>DP1:知識・技能 グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。</p>	<p>DP2:思考力・判断力・表現力等の能力 国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。</p>	<p>DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。</p>
---	---	---

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			ディプロマポリシーとの対応			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	DP1	DP2	DP3	
専攻科目	実践外国語科目	Practical English	1後		2			○		◎	○	
		English Presentation	2前		2			○		○	◎	
		Project Based English	2後		2		○			○	◎	
		英語学概説	2前		2		○			◎	○	
		総合インドネシア語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合インドネシア語Ⅱ	3前		2			○		○		
		総合スワヒリ語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合スワヒリ語Ⅱ	3前		2			○		○		
		総合ベトナム語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合ベトナム語Ⅱ	3前		2			○		○		
		総合ポルトガル語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合ポルトガル語Ⅱ	3前		2			○		○		
		実践中国語Ⅰ	2後		2			○		○		
	実践中国語Ⅱ	3前		2			○		○			
	関連卒業科目	研究演習Ⅰ	3前	2				○		○	◎	○
		研究演習Ⅱ	3後	2				○		○	◎	◎
		卒業研究	4通	4				○		○	◎	◎
	社会情報系科目	情報数学Ⅱ	1前		2		○			○	○	
		情報数学Ⅲ	1後		2		○			○	○	
		プログラミング入門Ⅰ	1前		2			○		○	○	
		プログラミング入門Ⅱ	1前		2			○		○	○	
		プログラミング演習	1後		2			○		○	○	
		統計学Ⅱ	2前		2		○			○	○	
地理情報システム		2後		2		○			○	○		
データハンドリング		2前		2		○			○	○		
マイクロ経済学		2前		2		○			○	○		
企業データ論		3前		2		○			○	○		
マーケティング概論		3後		2		○			○	○		
計量経済分析	3後		2		○			○	○			

国際文化学部国際文化学科カリキュラムツリー



(資料4)

ディプロマ・ポリシー「DP」

DP1 知識・技能
グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

DP2 思考力・判断力・表現力等の能力
国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

DP3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。

アドミッション・ポリシー「AP」

AP1 知識・技能
基本的な国語力や英語力、公民や地理歴史の基本的な知識を身につけている。

AP2 思考力・判断力・表現力等の能力
専門知識や技能を学ぶための、基礎的な知識、理解力、論理的な思考力を有している。自分で考え、判断したことを、口頭や文章で伝える表現力を持っている。

AP3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
国内外各地でおこる様々な事象について、深く探求する意欲を持っている。そして、多様な人々との協働により、豊かで安全かつ平和な国際社会構築への貢献に意欲を有している。

カリキュラム・ポリシー「CP」

CP1-1
学科の「基礎科目」の履修により**グローバル社会論**、**多文化共生論**、**表象文化論**の各学問領域の概要を知り、「専攻科目」として段階的に配置された**それらの発展科目**や**グローバルスタディーズ科目**の履修を通じて国際理解力を身につけるとともに、日本文化の国際発信力を磨くことができる。

CP1-2
専攻科目には英語によって教授される「**英語展開科目**」群、**英語力向上科目**と**外国語科目**からなる「**実践外国語科目**」群が配され、そこから一定単位以上の履修が求められる。英語で学ぶ科目と英語を学ぶ科目の履修により英語力を身につけることができる。

CP2-1
基礎演習や**導入演習**ではアカデミックな情報収集の方法と表現力の基礎を学び、少人数編成の**研究演習**、**卒業研究**では、集めた資料やデータを適切に処理し、説得的に表現するプレゼンテーション能力を**意見対応(6月)**資料7-7

CP2-2
情報系基礎科目、**社会情報系科目群**の学びによってデータ利用の基礎的能力を身につけることができる。

CP3-1
国内外研修プログラムや**国際交流現場体験プログラム**の履修により実地での見聞を広める。

CP3-2
学修中盤期以降での**国際地域情報 I～IX**の選択的履修により、志を同じくする仲間とともに日本を含む国内外の特定地域を深く学修する。

CP3-3
研究演習 I・II、**卒業研究**を通じ、グループワークを実践し、課題を発見し、解決する能力を培うとともに、協働活動能力を修得することができる。

		1年		2年		3年		4年			
		1期	2期	1期	2期	1期	2期	1期	2期		
全学共通科目		キリスト教科目(人間論/キリスト教学I～XVI)									
		教養科目									
		英語IA / IB / IIA / IIIA									
		ドイツ語 / フランス語 / 中国語 / コリア語 から選択 (6単位)									
		健康科目(心と体の健康論 / 体育実技I～III)									
		自立力育成科目									
		情報科目									
基礎科目	専門基礎科目	基礎演習		導入演習							
		グローバル社会論基礎		表象文化論基礎							
			多文化共生論基礎								
			Intensive English								
	情報系基礎科目		ICTリテラシ		統計学基礎						
	コア科目	グローバル社会系科目			国際法 国際関係論		平和学		国際経済法 国際社会学		
		多文化共生系科目			グローバル化と人の移動 多文化共生論 文化人類学		言語文化論 華僑華人論 多文化共生政策		ジェンダーと平等・差異		
		表象文化系科目	岡山学		身体表象論 日本文化論		メディア論 日本近代美術史		日英比較文学史 文学と芸術 宗教人類学		
	専攻科目	グローバルスタディーズ科目	近現代の日本 近現代の中国 近現代の欧米		近現代の韓国朝鮮 近現代の東南アジア		アジア経済史 国際地域情報III 国際地域情報V 国際地域情報VII		国際地域情報I 国際地域情報IV 国際地域情報VI 国際地域情報VIII 国際地域情報IX		
		体験実習科目					国内外研修プログラム		国際交流現場体験プログラム		
英語展開科目				Studies of Globalization Studies of Multiculturalism		Cultural Representation Studies Global History		International Law Japanese Culture			
				Language and Culture Studies International Relations		Economic History Okayama Studies					
実践外国語科目				Practical English		English Presentation 英語学概説		Project Based English 総合インドネシア語 I 総合スワヒリ語 I 総合ベトナム語 I 総合ポルトガル語 I 実践中国語 I		総合インドネシア語 II 総合スワヒリ語 II 総合ベトナム語 II 総合ポルトガル語 II 実践中国語 II	
卒業研究関連科目								研究演習 I 研究演習 II		卒業研究	
社会情報系科目		プログラミング入門 I プログラミング入門 II 情報数学 II		プログラミング演習 情報数学 III		マイクロ経済学 統計学 II データハンドリング		地理情報システム		企業データ論 計量経済分析 マーケティング概論	
他学科の学科科目											
キリスト教文化研究所開講科目 教職に関する科目											

履修モデル1 グローバル社会モデル

		必要 単位	必修	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期	合計 単位					
卒業 必要 単位 124	学 科 目 78	30	6 4 4 6 3 4	キリスト教科目	人間論	キリスト教学VII	キリスト教学I					31					
				教養科目	社会学	キリスト教学I	科学史										
				外国語科目	英語IIA	英語IIIA		特別演習英語A	特別演習英語B								
				健康科目	中国語IA・IB	中国語IIIA・IIIB											
				自立力育成科目	中国語IA・IB												
					体育実技I・心と体の健康論	自立力育成ゼミVII											
					わたしたちの社会と政治	わたしたちの社会と法											
				基礎科目	12	12	基礎演習	導入演習									
							グローバル社会論基礎	表象文化論基礎									
					4	4	ICTリテラン	統計学基礎									
				コア 科目	4	4	グローバル社会系 科目		国際法	平和学	国際経済法						10
							多文化共生系科目		国際関係論		国際社会学						
							表象文化系科目		グローバル化と人の移動	華僑華人論							
				グローバルスタディー ズ科目 10単位以上	10	10	岡山学		多文化共生論	多文化共生政策							8
近現代の中国	近現代の東南アジア	日本文化論	メディア論				文学と芸術										
体験実習科目					国内外研修プログラム							8					
上記以外の専攻科目	10	10			アジア経済史	国際地域情報IV	国際地域情報II					12					
			国際地域情報III														
卒業研究関連科目	4	4										3					
								国際交流現場体験プログラム									
社会情報系科目	2	2		Studies of Globalization	Global History	International Law	総合ベトナム語I	Economic History				8					
				Studies of Multiculturalism	English Presentation	総合ベトナム語II	Okayama Studies										
他学科の学科科目	2	2			マイクロ経済学		企業データ論	マーケティング概論				4					
卒業研究												4					
他学科の学科科目												4					
キリスト教文化 研究所開講科目										キリスト教文化特講I		2					
124				25	21	27	22	16	11	4	4	130					

卒論テーマ「日系企業のベトナム進出」、中国語とベトナム語を身につけ、社会科学系科目をある程度体系的に履修し、データを処理する力を付けている。グローバル企業就職を想定

履修モデル2 多文化共生モデル

		必要 単数	必修	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期	合計 単位		
卒業 必 要 単 位 124	全 学 共 通 科 目	30	6	人間論	キリスト教学Ⅰ			キリスト教学Ⅱ				31		
			4	心理学Ⅰ（心理学概論）				歴史学A		文学C				
		4	英語ⅠA・ⅠB	英語ⅡA	英語ⅢA			特別演習英語A	特別演習英語B					
		6	韓国語ⅠA・ⅠB	韓国語ⅡA・ⅡB	韓国語ⅢA	韓国語ⅢB								
		3	体育実技Ⅰ・心と体の健康論											
		4	ことばと社会			共生と文化を考える								
	学 科 目 78	基礎科目	12	12	基礎演習 グローバル社会論基礎 多文化共生論基礎 Intensive English	導入演習 表象文化論基礎							16	
				4	4	ICTリテラシ	統計学基礎							
		専 攻 科 目	10	4	グローバル社会系 科目		国際法 国際関係論		平和学	国際社会学				8
				4	多文化共生系科目		グローバル化と人の移動 多文化共生論	華僑華人論 多文化共生政策	文化人類学	ジェンダーと平等・差異 言語文化論				14
				4	表象文化系科目	岡山学	日本文化論	メディア論	文学と芸術 宗教人類学					10
		専 攻 科 目 78	10	10	グローバルスタディー ズ科目 10単位以上	近現代の日本	近現代の韓国朝鮮	国際地域情報Ⅶ	国際地域情報Ⅸ 国際地域情報Ⅵ	国際地域情報Ⅱ				12
				4	体験実習科目					国際交流現場体験プログラム				1
4				上記以外の専攻科目	Studies of Multiculturalism Practical English	Global History English Presentation	International Law Japanese Culture 総合ポルトガル語Ⅰ	総合ポルトガル語Ⅱ	Okayama Studies	International Relations			20	
4				卒業研究関連科目					研究演習Ⅰ	研究演習Ⅱ			4	
4											卒業研究		4	
他 学 科 の 学 科 科 目		2	2	情報数学Ⅱ	情報数学Ⅲ	統計学Ⅱ	地理情報システム						10	
	2				ミクロ経済学									
他学科の学科科目								地域社会学				2		
キリスト教文化 研究所開講科目										キリスト教文化特講Ⅰ		2		
124				29	19	22	23	22	9	6	4	134		

卒論テーマ「ブラジルへの日系移民とその回帰」、韓国語とポルトガル語を学び、国際交流現場体験プログラムで岡山のブラジリアンコミュニティに触れ、統計処理や地理情報システムの手法も学び、大学院進学を考えている学生を想定。

履修モデル3 表象文化論モデル

		必要単 位	必修	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期	合計 単位				
卒業 必 要 単 位 124	学 科 目	78	62	全学 共通 科目	30	6 4 4 6 3 4	人間論 芸術A 英語ⅠA・ⅠB フランス語ⅠA・ⅠB 心と体の健康論 ことばと社会	英語ⅡA フランスⅡA・ⅡB 共生と文化を考える	英語ⅢA フランスⅢA・ⅢB 体育実技Ⅱ	キリスト教学Ⅰ 社会学	キリスト教学Ⅱ 文学A 特別演習英語A	特別演習英語B	31			
				基礎科目	12	12	基礎演習 グローバル社会論基礎 多文化共生論基礎 Intensive English	導入演習 表象文化論基礎							16	
				情報系基礎科目	4	4	ICTリテラシ	統計学基礎								
				コア 科目			グローバル社会系 科目	4			国際法 国際関係論	平和学	国際社会学			8
							多文化共生系科目	4			文化人類学 多文化共生論	言語文化論		ジェンダーと平等・差異 多文化共生政策		10
							表象文化系科目	4	岡山学		日本文化論 身体表象論	メディア論 日本近代美術史	文学と芸術 日英比較文学史			14
							グローバルスタディー ズ科目 10単位以上	10	近現代の日本 近現代の欧米	近現代の韓国朝鮮	国際地域情報Ⅴ	国際地域情報Ⅰ	国際地域情報Ⅱ		国際地域情報Ⅶ	14
							体験実習科目						国際交流現場体験プログラム			1
							上記以外の専攻科目	10		Studies of Globalization Studies of Multiculturalism Practical English	Cultural Representation Studies English Presentation	Project Based English Japanese Culture	Language and Culture Studies	Okayama Studies International Law		20
							卒業研究関連科目	4					研究演習Ⅰ	研究演習Ⅱ		4
								4						卒業研究		4
							社会情報系科目	2 2	プログラミング入門Ⅰ		ミクロ経済学			マーケティング概論		6
							他学科の学科科目									
							キリスト教文化 研究所開講科目							キリスト教文化特講Ⅰ	キリスト教文化特講Ⅱ	4
124				30	19	24	18	18	13	4	6	132				

卒論テーマ「文学を通じた日英社会の比較」、欧米社会に関心があり、就職活動前にTOEIC成績向上の為に特別演習英語A・Bを履修。地元国際交流関連機構又はグローバル企業への就職を想定。